古墳時代の王権と地域

第七回　古代歴史文化講演会

前方後円墳をはじめとする墳墓を構成する要素は各地域によって様々です。各地域の様相を比較することで、王権や列島内各地域との関係や、地域の特色について考えます。

オンライン動画配信

◀動画の視聴はこちらから
https://kodairekibunkyou.jp/

2024年12月8日（日）
明治大学にて開催された講演会を配信しています。

【基調講演】

古墳時代の東国と倭王権
若狭　徹　氏（明治大学文学部教授）

佐賀県：久里双水古墳出土盤龍鏡

【各県報告】

奈良県：巨大古墳の規模と分布に見る倭王権の発達過程
小栗明彦（奈良県立橿原考古学研究所）

佐賀県：銅鏡からみた弥生・古墳時代の佐賀県域
村松洋介（佐賀県文化財保護・活用室）

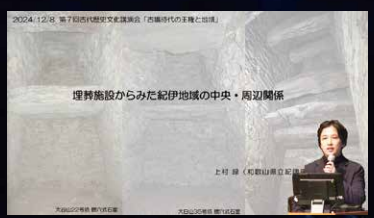
埼玉県：銅鏡からみた埼玉県の古墳時代
中井　歩（埼玉県立さきたま史跡の博物館）

島根県：出雲の前方後方墳
吉松優希（島根県古代文化センター）

鳥取県：因幡最大の前方後方墳（古海36号墳の発掘調査）
森本倫弘（鳥取県埋蔵文化財センター）

宮崎県：墳墓からみた日向の古墳時代前半期
甲斐貴充（宮崎県埋蔵文化財センター）

岡山県：鉄生産に関わる品々が出土する古墳の分布
藤井雅大（岡山県古代吉備文化財センター）



和歌山県：埋葬施設からみた紀伊地域の中央・周辺関係
上村　緑（和歌山県立紀伊風土記の丘）

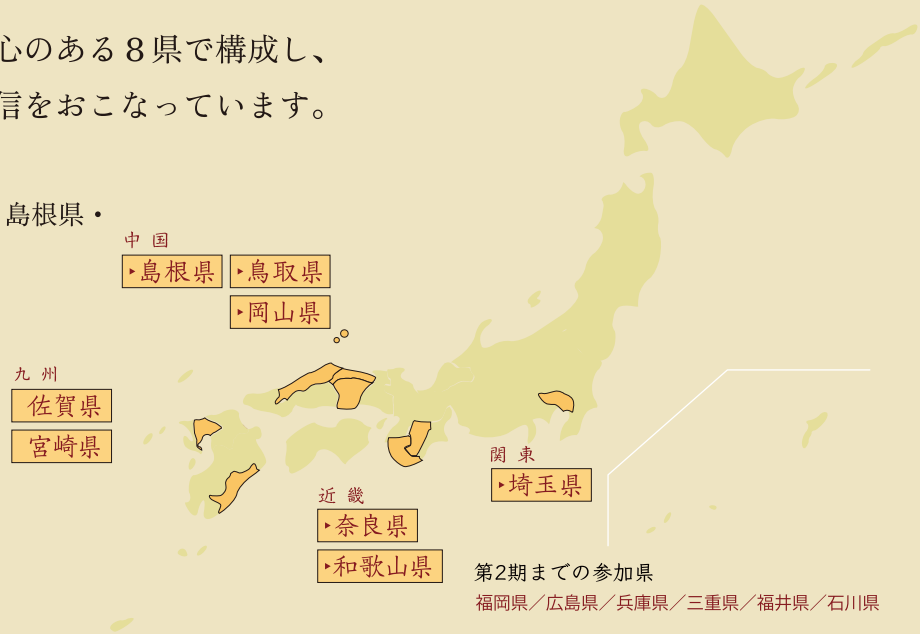
お問い合わせ
古代歴史文化協議会事務局
（島根県古代文化センター）
〒690-8502 島根県松江市殿町１番地
TEL：0852-22-6727　FAX：0852-22-6728　Eメール：kodai@pref.shimane.lg.jp

主催：古代歴史文化協議会（埼玉県・奈良県・和歌山県・鳥取県・島根県・岡山県・佐賀県・宮崎県）　共催：明治大学国際日本古代学研究クラスター

古代歴史文化協議会とは

古代歴史文化の研究・活用に関心のある８県で構成し、
連携して共同調査研究・情報発信をおこなっています。

構成県：
埼玉県・奈良県・和歌山県・鳥取県・島根県・
岡山県・佐賀県・宮崎県



第2期までの参加県
福岡県／広島県／兵庫県／三重県／福井県／石川県

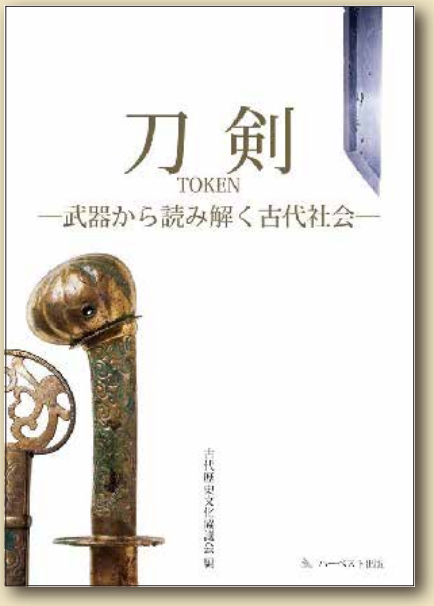
共同調査研究テーマ「古墳時代の中央と地域」のねらい

古墳時代を象徴するものとして、前方後円墳があります。前方後円墳をはじめとする墳墓を構成する要素には、墳丘や埋葬施設、副葬品などがあります。

それらは地域によって一様ではなく、各地域で特徴的なものや王権との関係を示すものなど様々であり、その様相は複雑です。そこで当協議会では、個別地域の枠を超え、様々な要素から広い視野での研究を進めてまいりました。

一見、統一的なテーマがないように見えますが、墳墓を構成する様々な要素を各県がそれぞれの視点で検討することで、地域の特色や王権との関係を読み解く手がかりになります。それらの研究成果を比較検討することでさらにリアルに王権との関係や地域間の関係、地域の特色を描き出すことができると期待されます。

『玉　―古代を彩る至宝―』
第１期の研究成果をまとめた一般向け書籍
ハーベスト出版　定価 1,980 円（税込）



『刀剣　―武器から読み解く古代社会―』
第２期の研究成果を１冊ににまとめた一般向け書籍
ハーベスト出版　定価 1,980 円（税込）

協議会ホームページ
14 県の玉・刀剣類出土遺跡データベースや、
過去の講演会記録、動画などを掲載しています。